

【2021～22年のシナジス投与時期について】

近年、RSV 感染症の流行時期は毎年大きく変動しております。COVID19 の影響のせいか、昨シーズンは RSV 感染症が全く流行しませんでした。しかしながら、この時期になり RSV 感染症が流行りはじめており、県内においても流行時期になったと判断できる状況です。県内の NICU 責任者でメール審議をしたところ、2021～22 年シーズンについては 6 月開始、1 月終了の方針となりました。下記、合意事項をご確認ください。

【合意事項】

☆6 月開始、1 月まで投与。ただし、準備が難しく 6 月 1 日で開始できない施設は可能な限り早めに開始する。

☆今回の決定事項は、病院間のネットワークでシナジス投与を実施している病院に周知する。

病院から開業医に投与を依頼する場合は、本合意事項を開業医に伝えること。

☆シナジス投与の際、適応症・生年月日・初回投与日のご確認をお願いいたします。

※参考文献

- 1) 日本におけるパルビズマブの使用に関するコンセンサスガイドライン 日児誌 2019 : 123、807-813
- 2) 楠田聡 モノクローナル抗体製剤 周産期医学 2018 : 48、155-158

2021 年 4 月 30 日

愛知県周産期医療協議会 会長 田中太平